



 ペムテック

電解加工機

PEM3.1 SX CC

超硬合金も精密電解加工



YKT
グローバルサポートセンター

梅園 航樹氏

精密電解加工が新しい選択肢となっています。切削と比較し、500万円だった工具コストを30万円に、10時間の加工時間を8分に短縮する異次元の改善をもたらす可能性があります。自動車用バルブプレートやシェーバーヘッド、特殊ハイポイドギア、内視鏡鉗子ジョー、波動歯車用サーキュラスプライン、航空用ブリスクなどの加工で活躍しています。

また、超硬は電解加工で可能が難しいとされてきましたが、21年に超硬加工用「PEM3.1 SX CC」を新たにリリース。インサートの超硬金型の場合、形彫り放電加工と比べて加工時間を3分の1以下に短縮し、粗から仕上げまで、同じ一つの電極で加工を完結します。工具コストと製造時間を劇的に削減できるため、PEMシリーズを導入したユーザからは「夢のようだ」との声をいただいています。

2000年に販売が開始された精密電解加工機「PEMシリーズ」は、最大1万2000Aの高電流電源と電解液を高度に管理するシステムを備え、繰り返し精度5 μ mを実現します。電極消耗がないため、同じ電極で量産加工も可能で、マイクロクラックやバリがない優れた加工面を実現します。SKD材やハイスなどの高硬度材、ステンレス、チタン合金、ニッケル基合金などの難削材の高付加価値加工を得意とし、特に放電や切削で加工に数時間かかるワークでは、



特徴

精密電解加工機PEMシリーズは、高付加価値な難削材や高硬度材の量産部品を、バリや表面変質がなく、電極の消耗もなく高速で精密加工できる。製造元のペムテックは精密電解加工機の専門メーカーとして顧客が抱える課題に応え、工具コストの抑制と加工時間の短縮に寄与する。従来は難しかった超硬にも対応したインパクトは大きい。

問い合わせ先

YKT株式会社

〒151-8567
東京都渋谷区代々木5-7-5
YKTビル
TEL 03-3467-1252

